

団体名		一般財団法人 武蔵野市開発公社						
①	指標名	まちづくり事業の拡大			目標値	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充	実績値	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	100.0%	達成状況	達成
	(単位:)	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充				
	取組内容	・武蔵野市が描く「安全で歩いて楽しい街」の創出につながる公共空間利活用を念頭に、元町通り及び平和通りにパラソルとテーブルセットを設え、まちなかに憩いの場を創出する「元町通りテーブル」「平和通りテーブル」を、吉祥寺元町通り商店街振興組合、平和通り商店会協同組合やコビス吉祥寺とともに実施した。「元町テーブル」は、令和7年度は令和6年度と同様、2回6日間と実績を積み重ねているとともに、「平和通りテーブル」においても、2回2日間実施した。また、令和7年度は9月の吉祥寺秋まつりに合わせて、新たに末広通りにおいて、テーブルセットを設えた「末広通りテーブル」を吉南商店会と協力し、1回2日間実施した。 ・吉祥寺東部地区活性化を目指し、地域の個性的な店舗の取材を継続するとともに、前年度に引き続きかたるを活かしたイベント開催に協力した。						
	一次評価	元町テーブル事業といったパブリックスペース活用事業は、都市再生整備計画の提案を見据えた動きとして位置付けられるものである。引き続き都市再生推進法人として求められるまちづくりの役割を果たしていく必要がある。						
	二次評価	パブリックスペース活用事業として継続的に実施している「元町通りテーブル」「平和通りテーブル」に加え、新たに「末広通りテーブル」を実施するなど、地域団体、事業者と協力し、まちのにぎわいの創出に貢献している点を評価する。引き続き都市再生推進法人として、積極的にまちづくり事業に取り組まれない。						
②	指標名	不動産賃貸料収入等の安定			目標値	1,659,515千円	実績値	1,651,135千円
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	99.5%	達成状況	未達成
	(単位:千円)	1,593,454	1,609,961	1,617,790				
	取組内容	・F&Fビルについては、空き区画が埋まったことや吉祥寺美術館等のテナントの賃料改定等により、賃貸料収入が増加した。 ・第2ビル・第3ビル・第4ビル及びスイングビルについて、複数のテナントの賃料改定等により、賃貸料収入が増加した。 ・レンタルスペース事業は昨年度に引き続き、安定的な利用により、一定の収入を得た。						
	一次評価	不動産賃貸事業収益は令和6年度に比べ増となり、ほぼ目標を達成した。一方で、ビルの老朽化、地代やエネルギー調達費、物価の高騰など、公社リソースの問題のみならず、社会的な状況悪化の影響などにより、持続可能な事業運営を目指す上で課題は増えている状況にあるといえる。						
	二次評価	賃料改定を着実に実施し、目標値には達しなかったものの昨年度の実績値(1,617,790千円)を大幅に上回る増収となったことは評価できる。今後も継続して安定的な収入を確保できるよう保有不動産の適切な維持管理に努められたい。						
③	指標名	F & F ビル建替え検討を踏まえた運営体制の確立			目標値	運営体制の確立	実績値	運営体制の確立
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	100.0%	達成状況	達成
	(単位:)	持続可能な組織体制及び人材育成の両立	持続可能な組織体制及び人材育成の両立	運営体制の確立				
	取組内容	・人材に関し、市と連携し、令和7年度から市派遣(管理職級)職員を新たに確保した。 ・F & F ビル更新事業に係る事業パートナー候補者である事業者と覚書を締結し、当該事業者と協議を重ね、F & F ビル建替えの検討を行った。						
	一次評価	F & F ビル建替え検討にあたり、F & F ビル事業パートナー候補者と覚書を締結し、建替えに向けて検討することができた。今後も引き続き、協議を重ね、基本構想・基本計画(案)の策定を目指す必要がある。						
	二次評価	F & F ビル建替えにあたっては、市職員の派遣により体制が強化されたことも踏まえ、着実に検討を進められたい。併せて、団体の安定した事業継続のため、人材確保及び人材育成に努められたい。						